



報道関係各位

2020年2月10日
ダノンジャパン株式会社

独自配合の5種の菌。毎日出ていく善玉菌を補う「ダノンビオ」
2020年春の季節限定フレーバーが登場
日本の春を彩るさくらと桃で、おいしく BIO 腸活！
「ダノンビオ さくらと桃」
2020年2月17日(月)より出荷開始

ダノンジャパン株式会社(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:ステイン・ヴァンデヴォースト)は、“独自配合の5種の菌。毎日出ていく善玉菌を補う”「ダノンビオ」から、2020年春の季節限定フレーバーとして、「ダノンビオ さくらと桃」を2月17日(月)より、全国のスーパーマーケット向けに出荷を開始いたします。

さまざまなイベントが予定され、これまで以上に国内外から日本に注目が集まる2020年。「ダノンビオ」では季節限定シリーズのテーマを”日本”とし、四季折々の厳選したフレーバーをお届けします。第一弾は、日本の春の訪れを感じさせる「さくらと桃」です。甘い香りを特長とする国産の大島桜の葉と、香り高い白桃・しっかりした味わいの黄桃の果汁をバランスよく配合しています。また、厳選した素材本来のおいしさを楽しんでいただくため、ミョウバンで加工をしていないさくらの葉を使用しています。さくらの香り・甘み・ほのかな塩みとジューシーな桃の果汁が、酸味が少なくマイルドでクリーミーな「ダノンビオ」にふんわりと広がる逸品です。



生きて腸まで届くBE80菌を中心に、厳選した5種の菌をブレンドした「ダノンビオ さくらと桃」で、簡単に、自然に、効率的に、春のおいしい「腸活」をサポートいたします。

【製品特長】

- 「ダノンバイオ さくらと桃」は、厳選した素材本来のおいしい味わいを楽しめる「ダノンバイオ」の春の限定フレーバーです。マイルドでクリーミーな味わいのダノンバイオに、甘い香りを特長とする国産の大島桜の葉と、ジューシーな白桃と黄桃の果汁をバランスよく配合しました。春のやさしい香りとおいしさをお楽しみいただけます。
- 「ダノンバイオ」は、5種の菌を独自配合。毎日出ていく善玉菌を補います。
 - ダノンが発見した、胃酸に強く生きて腸まで届くビフィズス菌 BE80 を中心に、厳選した「5種の菌」を独自にブレンド。クリーミーな舌触りや、酸味が少なくマイルドな味わいにより、毎日おいしくヨーグルト習慣を続けることができます。
 - “生きて腸まで届く”高生存ビフィズス菌の BE80 は、毎日老廃物や毒素と一緒に体外に出ていく腸内の善玉菌を補います。これにより毎日のおなかの健康維持をサポートしています。
- 「ダノンバイオ」は、乳を乳酸菌で発酵させただけのヨーグルト本来の姿にできるだけ近づけ、着色料・人工甘味料・人工香料を使わず、果実や植物由来の原料による香料を使用し、厳選した素材本来のおいしさをお届けしています。

【製品データ】

製品名	「ダノンバイオ」ヨーグルト さくらと桃 (短縮製品名:ダノンバイオ さくらともも)
製造者	ダノンジャパン株式会社 館林工場 群馬県館林市下早川田町 366-1
種類別	発酵乳
出荷日	2020年2月17日(月) ※季節限定品
発売地域	全国(物流可能エリア)
賞味期間(保存方法)	33日間(要冷蔵10℃以下)
内容量	300g (1カップ75g×4カップ)
希望小売価格	オープン価格
原材料	生乳、乳製品、糖類(砂糖、転化糖)、もも果汁、ゼラチン、さくら葉、濃縮にんじん、食塩/増粘剤(加工でんぷん、増粘多糖類)、香料、酸味料、(一部に乳成分・もも・ゼラチンを含む) ※着色料、人工甘味料、人工香料不使用
栄養成分表示 (1カップ75gあたり)	エネルギー:63kcal、たんぱく質:2.7g、脂質:1.4g、 炭水化物:10.1g、食塩相当量:0.1g、カルシウム:82mg

■ダノンバイオについて <https://www.danone.co.jp/bio/>

「ダノンバイオ」(海外では Activia)は、世界70カ国以上で発売されています。ダノンが発見した、胃酸に強く生きて腸まで届くビフィズス菌 BE80 を中心に5種類の菌を独自にブレンド。乳を乳酸菌で発酵させたヨーグルト本来の姿に近づけ、クリーミーな舌触りと酸味が少なくマイルドな味わいで、毎日おいしくヨーグルト習慣を続けることができます。

2019年2月より日本では、毎日簡単に、自然に、効率的に続けられる自分らしい「腸活」を提案する【BIO 腸活 MY 生活】をブランドコンセプトとし、プレーン、加糖、フルーツ、季節限定品など、豊富なラインアップでおいしい「腸活」をサポートしています。また「ダノンバイオ」では全ラインアップで、着色料・人工甘味料・人工香料を使わず、厳選した素材本来のおいしさを追求しています。

■ダノンジャパンについて <http://www.danone.co.jp>

ダノンは 1980 年に「味の素ダノン株式会社」として日本市場に初めて参入し、1992 年に「カルピス味の素ダノン株式会社」を設立しました。2007 年に 100%子会社としてダノン傘下に入り、社名を「ダノンジャパン株式会社」に改めました。ダノンの日本法人であるダノンジャパン株式会社は、チルド乳製品では「ダノンオイコス」「ダノンデンシア」「ダノンピオ」「ダノンヨーグルト」「プチダノン」「ベビーダノン」、ウォーターでは「エビアン」のような飲食製品を提供しています。

また、ダノンジャパン株式会社では、2018 年 4 月 12 日、新たな原材料調達・開発方針として、(1)安全性、おいしさ、栄養価を保ちながら原材料の見直しに取り組んでいく「素材へのこだわり」、(2)徹底した「原材料に関する情報発信」、(3)「日本のお客様の栄養ニーズに応える製品開発」の 3 つを「ダノンジャパンのお約束」として発表しました。詳しくは、以下のウェブサイトをご参照ください。

「ダノンジャパンのお約束」: <http://www.danone.co.jp/company/pledge/>

■ダノンについて <http://www.danone.com>

ダノンは、「より多くの人々に食を通じて健康をお届けする」という企業理念を掲げ、チルド乳製品と植物由来の製品、ウォーター、専門栄養食品をあわせた 3 事業を展開する飲食業界のグローバル・リーダーです。「私たちの健康と健全な地球は繋がっている」という強い信念のもと、ダノンは「One Planet. One Health」というビジョンを掲げ、より健康で持続可能な食生活に新風を吹き込むことを目指します。このビジョンを実現し、すべてのステークホルダーにむけ、持続可能なだけでなく経済成長を促進する 2030 年までの持続可能な開発目標 (SDGs) を策定しました。ダノン 2030 年目標は、国連の持続可能な目標 (SDGs) をモデルにしています。ダノンは、健康に関する事業に軸足を置き、効率的で責任のある事業運営を通じて持続可能な価値を創造し、共有することに注力しています。また、事業運営では高い基準に則り、多国籍企業として初めて B コーポレーションに認証される一社になることを目標にしています。

ダノンは、世界 120 以上の市場で事業展開し、全従業員は 10 万人を越えます。2018 年の売上は 247 億ユーロでした。ダノンには、国際的に認知度の高いブランド(「アクティビア(日本では「ダノンピオ」として販売)」「アクティメル」「アルプロ」「アプタミル」「ダネッテ」「ダノニーノ」「ダニオ」「エビアン」「ニュートリシア」「ニュートリオン」「ボルヴィック」など)や、ローカルブランド(「アクア」「ブレディナ」「ボナフォン」「カウ・アンド・ゲート」「ホリゾンオーガニック」「マイゾーン」「オイコス」「プロストヴァシキーノ」「シルク」「ヴィーガ」など)があります。ダノンは、NYSE ユーロネクスト・パリ証券取引所と、米国預託証券プログラムを通じて、OTCQX に上場しております。「ダウジョーンズ・サステナビリティ・インデックス」「ヴィジオ」「エティベル・サステナビリティ・インデックス」「MSCI グローバル・サステナビリティ」「MSCI・グローバル・SRI・インデックス」「フィッチャー・フォー・グッド・インデックス」といった主要な社会的責任投資インデックスに選出されています。